



新潟市内に現れる「雪の事故」は、車の運転者による危険な運転が原因で発生するものが多い。そこで、運転者自身が安全運転を心がける意識を高めるため、運転者自身が運転する車の運転席側面に「安全運転へ」と書かれたステッカーを貼り付けている。

このステッカーは、新潟県警が運転者自身の運転行動に対する意識を高め、交通事故の予防につなげようとして実施している取り組みだ。

運転者自身が運転する車の運転席側面に「安全運転へ」と書かれたステッカーを貼り付けている。

このステッカーは、新潟県警が運転者自身の運転行動に対する意識を高め、交通事故の予防につなげようとして実施している取り組みだ。



安全運転へ  
運転者自身の運転行動に対する意識を高め、交通事故の予防につなげようとして実施している取り組みだ。

**藍色きりり ジーンズ雪さらし**  
妙高市姫川原のジーン やかにし、凹凸感ある肌  
触りにするための工程  
が18日、ジーンズの雪 で、雪国の風土が味わい  
さらしを行った。雪さら  
深い一本を作り上げて  
しはデニムの藍色を鮮  
いた。

#### 妙高

同社の製品は「マルニジーンズ」として県内外に流通している。製造したジーンズの多くは、同社の敷地から湧き出る鉄分を含む地下水に浸し、天日干してから出荷さ

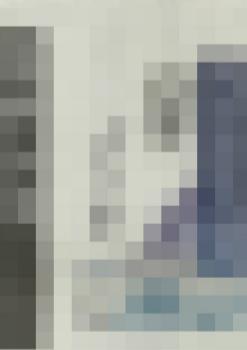


藍色を鮮やかにし、風合いがよくなるというジーンズの雪さらし=18日、妙高市

れている。

一昨年からは冬期間、天日干しの工程に1時間程度の雪さらしを加えている。地下水の鉄分と藍が反応して鮮やかになる上、雪にさらされて風合いが増すという。3月上旬まで300~500本を雪にさらす。

晴天に恵まれたこの日は、約10本を地下水に浸した後、西脇謙吾社長らが日の光が反射する雪上に1本ずつ広げていった。西脇社長は「妙高の風土でなければ出せない、いい風合いで仕上がる」と話していた。



#### つれづれ

福井県でどうぞ